

東芝が株式の非公開化に向けた TOB 開始予定へ賛同—TOB 開始に至るか注視

以下は、株式会社東芝（証券コード：6502）の「TBJH 株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に係る意見表明」についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は 3 月 23 日、当社株式の非公開化に向けた TBJH（日本産業パートナーズの買収目的会社）による TOB 開始予定の公表に関して、TOB が開始された場合には、賛同の意見を表明すると発表した。安定的な株主基盤の実現が本決定の背景の一つになっている。一方、当社の株主に対して TOB への応募を推奨することまではしないとしている。
- (2) TBJH は 23 年 7 月下旬を目途に TOB の開始を目指しているものの、国内外の競争法令等及び投資規制法令等上の手続きに要する期間を正確に予想することが困難なため、TOB のスケジュールの詳細は決定次第速やかに発表するとしている。当社はそれまでの間に、株主に対して TOB への応募を推奨するか否かを改めて決定する方針である。JCR は当社が株主に対して TOB への応募を推奨するか、また、TOB が開始に至るか注視していく。
- (3) なお、当社株式の非公開化に向けては LBO ローンの利用が示唆されている。TOB による買付代金は 1 兆 9,987 億円の予定だが、LBO ローンの金額は現時点で明らかにされていない。ただ、相応の金額になることも想定され、当社株式の非公開化が実現した場合には、当社の財務基盤に悪影響が及ぶ可能性がある。こうした蓋然性が高まってくるようであれば、JCR はネガティブ方向の格付アクションを採ることがあり得る。

（担当）千種 裕之・関口 博昭

【参考】

発行体：株式会社東芝

長期発行体格付：BBB+

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル